



## MOMENTUM 4

ワイヤレスアラウンドイヤードイヤードヘッドフォン  
モデル：M4AEBT



### 取扱説明書

検索機能、ナビゲーション（左）または以下のリンクをご使用ください。

Start

- „製品概要“
- „最初のステップ“
- „ヘッドフォンを使用する“
- „よくあるご質問 / エラーが発生した場合“
- „技術仕様“

Sonova Consumer Hearing GmbH  
Am Labor 1  
30900 Wedemark  
Germany  
[www.sennheiser-hearing.com](http://www.sennheiser-hearing.com)

バージョン：10/24 A04

## 安全に関する重要な注意事項



- ▷ 製品をお使いになる前に、本取扱説明書をよくお読みください。
- ▷ 製品を第三者に渡す場合は、必ず本取扱説明書も一緒に渡してください。
- ▷ 明らかな故障がある場合や、大音量の異常な雑音（ヒュー音やピュー音）がある場合は、製品を使用しないでください。
- ▷ 製品は、無線 Bluetooth 伝送が許可されている環境でのみお使いください。

### 健康被害と事故を防止するために

- ▷ 大音量での使用は避けてください。聴覚被害を防止するために、ヘッドフォンを大音量で長時間使用しないでください。Sennheiser ブランドのヘッドフォンは、低および中音量レベルでもとてもよく聞こえます。
- ▷ 本製品は、心臓ペースメーカー、植え込み型除細動器（ICD）、およびその他のインプラントの障害につながる可能性のある、非常に強力な永久磁場を発生します。磁石を含む製品コンポーネントはペースメーカーや埋め込み式除細動器、他のインプラントから常に少なくとも 10 cm 以上離してご使用ください。
- ▷ 事故を防ぐため、製品、梱包、アクセサリの部品は子供やペットの手が届かないところに保管してください。飲み込むと窒息する危険性があります。
- ▷ 道路を歩く場合など、特別に注意が必要な状況では、本製品を使用しないでください。特に製品のアクティブノイズキャンセリングは周囲の雑音を聞こえないようにしたり、警告信号の音響を大きく変化させることがあります。

### 製品の破損と故障を防止するために

- ▷ 錆や変形を防止するために、製品は常に乾燥した状態に保ち、著しく低温または高温な場所には置かないでください。ドライヤーや暖房などで熱くならないように注意してください。また、長時間直射日光に当てないでください。通常動作温度は 0 ~ 40 °C です。
- ▷ 液体に浸された場合は使用しないでください。
- ▷ 大音量の異常な（ヒュー音やピュー音）雑音を抑え正常なノイズキャンセリングを確実にするため、耳介の外側にあるアクティブノイズキャンセリングのマイクの開口部を塞がないでください。
- ▷ 同梱されている付属機器 / アクセサリ / 交換部品、または Sonova Consumer Hearing が推奨する付属機器 / アクセサリ / 交換部品のみ使用してください。
- ▷ 製品は柔らかい乾いた布を使って清掃してください。

### リチウムバッテリーの安全に関する注意事項



#### 警告

不正な使用や不適切な使用は、バッテリーの液漏れを引き起こす可能性があります。極端な場合は、以下を招くおそれがあります。

- 爆発
- 高温や火災
- 煙および / またはガスの発生
- 健康被害および / または環境への影響

	Sonova Consumer Hearing が推奨している充電電池とこれに合う充電器および（認証取得）充電ケーブルのみご使用ください。
	製品 / バッテリーの充電中は放置しないでください。
	製品 / バッテリーは 10 ~ 40°C の周囲温度でのみ充電し、可燃物の近くでの充電はおやめください。
	製品 / 電池を湿った環境で充電しないでください。充電ソケットが湿気や汚れのない状態であることを確認してください。
	本製品 / 電池の温度は 60 °C を超えないようにしてください。本製品 / 電池を日の当たる場所に置いたり、火中に投げたりしないでください。
	使用後は電池を使用している製品のスイッチを切ってください。
	本製品 / 電池は長期間使用しない場合でも定期的に充電してください（約 3 か月ごと）。
	製品、バッテリー、充電器や充電ケーブルが電源に接続されている場合、長時間の肌との接触はお控えください。これらのコンポーネントは充電中、高温になることがあり、皮膚の炎症等につながるおそれがあります。
	故障した製品は、バッテリーを含め、必ず収集所に廃棄するか、または専門業者までお持ちいただき、リサイクルにご協力ください。

### データと収集と処理およびファームウェアのアップデートに関する注意事項

本製品は、ペアリングされた機器の音量、サウンドプロファイル、Bluetooth 接続データなどの個別の設定を保存します。これらのデータは製品を使用するために必要なもので、Sonova Consumer Hearing GmbH または同社の委託業者によって送信・処理されることはありません。

本製品のファームウェアは、インターネット接続を経由してアプリ「Sennheiser Smart Control」で無料で更新できます。アプリをインストールしてある装置がインターネットに接続されていれば、Sonova Consumer Hearing のサーバーへ以下のデータが自動的に送られ処理され、最適なファームウェア更新を準備し転送できるようになっています：ハードウェア ID、ハードウェアリビジョン番号、製品のファームウェアバージョン、ならびに OS（アンドロイド、iOS）のバージョンおよびアプリのバージョン。これらデータは指定の使用にのみ使用され、恒久的に保管されることはありません。

これらのデータの転送・処理を希望されない場合は、インターネットに接続しないでください。

### 湿った環境でヘッドフォンを使用する際の注意事項

ヘッドフォンは日常的によく使用するものです。ヘッドフォンを外出中に使用すると、湿気に晒されることもありえます。例えば雨や空気湿度、さらに汗もヘッドフォンと接触してしまいます。

完璧で安全かつ長年機能するように以下の点にご注意ください：

- ▷ 水分と接触させず、ヘッドフォンを常に乾燥した状態に維持してください。

## 安全に関する重要な注意事項

- ▷ 雨や雪、シャワーの中でヘッドフォンを使用しないでください。
- ▷ プールやサウナ、水中や高湿度環境（食器を洗う際等）を伴う活動中にヘッドフォンを使用しないでください。
- ▷ ヘッドフォンを湿気た物（湿気た下着等）を入れてある容器／袋や結露の原因になりえる物（冷たいウォーターボトル等）といっしょに仕舞わないでください。
- ▷ 湿ったヘッドフォンは決して充電しないでください。充電ソケットが湿気や汚れのない状態であることを確認してください。
- ▷ USB IF 認証取得の高品質 USB 充電ケーブルのみご使用ください。ヘッドフォンが湿ったり濡れた場合：
  - ▷ ヘッドフォンを乾いた布で完全に乾くまで拭き取ります。
  - ▷ ヘッドフォンを少なくとも 24 時間室温で乾燥させてから使用を再開したり充電したりすることができます。
  - ▷ 明らかな故障がある場合は、製品を使用しないでください。

### 規定に沿った使用 / 賠償責任

このヘッドフォンは、Bluetooth 無線通信技術を通じての音楽再生および電話などの無線オーディオコミュニケーション用の Bluetooth 対応機器用のアクセサリとして考案されています。

本製品は、付属する製品取扱説明書に記載された以外の方法で使用しないでください。

製品やオプション機器・アクセサリの不正な使用や不適切な使用に起因する損害に対して、Sonova Consumer Hearing GmbH は一切の責任を負いません。

Sonova Consumer Hearing GmbH は、USB 規格に適合しない USB 機器の損傷には責任を負いません。

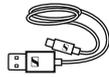
Sonova Consumer Hearing GmbH は、空になったり老朽化したバッテリーまたは Bluetooth の到達範囲外に出たための接続解除による損害には責任を負いません。

製品を使用を開始する前に、各国特有の規制に注意してください。

## 同梱されているもの



アラウンドイヤードヘッドフォン MOMENTUM 4  
モデル：M4AEBT



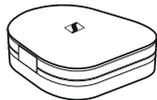
USB C および USB A コネクタ付き USB ケーブル  
長さ約 1.2 m



3.5 mm ジャックプラグと 2.5 mm ジャックプラグ付き  
のオーディオアナログケーブル  
長さ約 1.2 m



機内アダプター



キャリングケース



クイックガイド



安全に関する注意事項

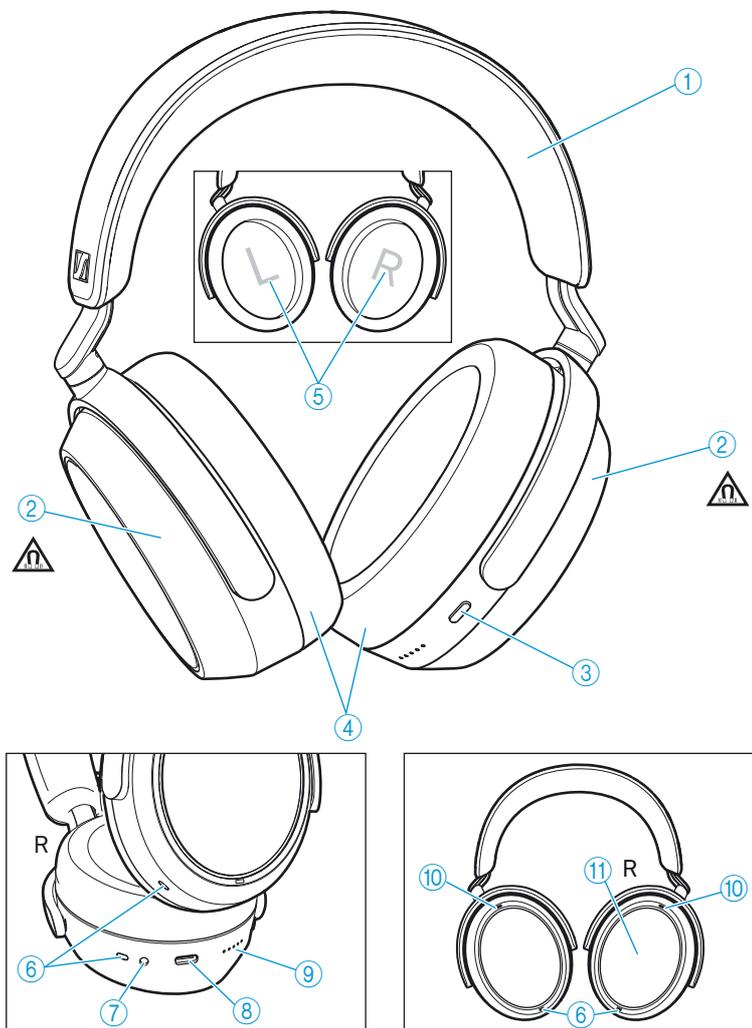
オンラインでご覧ください。

- 詳細を記載した本取扱説明書およびその他の情報  
([www.sennheiser-hearing.com/download](http://www.sennheiser-hearing.com/download))
- ヘッドフォンのセットアップおよびその他の機能調整用  
Sennheiser Smart Control アプリ  
([www.sennheiser-hearing.com/smartcontrol](http://www.sennheiser-hearing.com/smartcontrol))
- MOMENTUM 4 の製品ページ  
[www.sennheiser-hearing.com/momentum-4-wireless](http://www.sennheiser-hearing.com/momentum-4-wireless) に掲載さ  
れているスペアイヤードパッド一覧 ( オンラインでのご購入のため、  
または Sonova Consumer Hearing の国内取扱店にご用命くださ  
い： [www.sennheiser-hearing.com/service-support](http://www.sennheiser-hearing.com/service-support) )

## 製品概要

MOMENTUM 4

モデル：M4AEBT



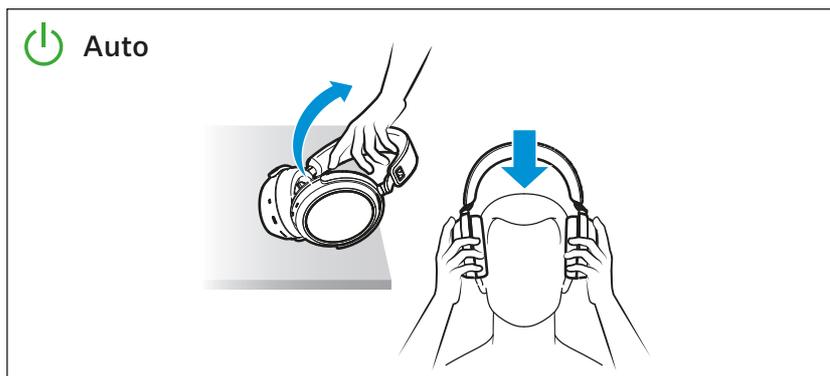
- ① ヘッドバンド、連続調節式
- ② イヤーカップ
- ③ ヘッドフォンの多機能ボタン：
  - オン/オフスイッチ
  - 音声アシストスイッチ
  - ペ어링ボタン:5 秒間押し続けると Bluetooth の接続モードがアクティブになります (ペ어링)
- ④ イヤーパッド
- ⑤ 右用 (Rと) 左用 (L) の標示 (イヤーパッドに記載)
- ⑥ 電話に使用する音声マイクロフォン (4 個)
- ⑦ アナログオーディオケーブル用入力 2.5 mm  
ケーブルが接続されているときは、機内モードが有効になり、Bluetooth はオフになります
- ⑧ 充電、通話、PC/Mac を介したストリーミング用 USB-C の入力

- ⑨ LED 表示
- ⑩ アクティブノイズキャンセリング ANC 用マイク  
2 個が外向き、2 個が内向き（外からは見えない）
- ⑪ タッチパッド（右イヤークップの外側）

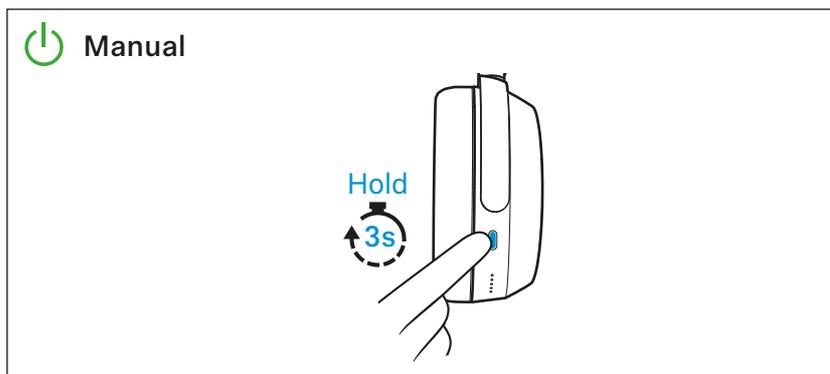
### スマート制御の概観

#### ヘッドフォンのスイッチをオンにします

- 自動：持ち上げて被ることにより作動

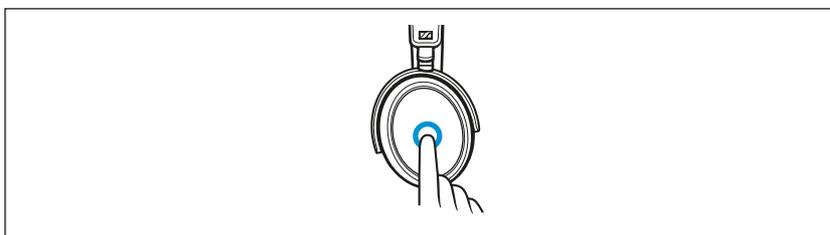


- 手動：多機能ボタンを 3 秒間押す

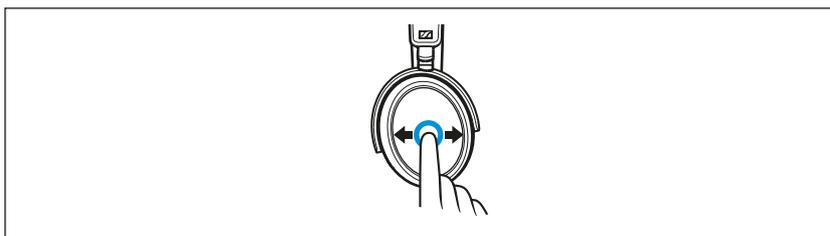


#### タッチパッドを経由したジェスチャー制御

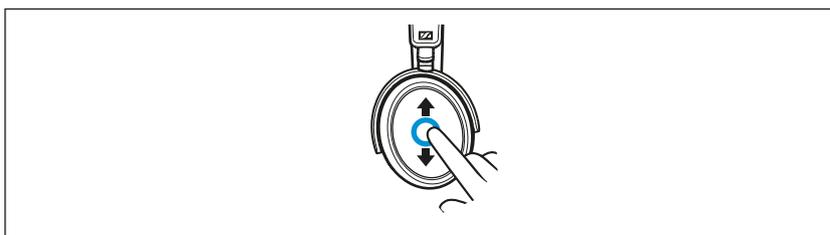
- タップ



- 水平方向のスイープ



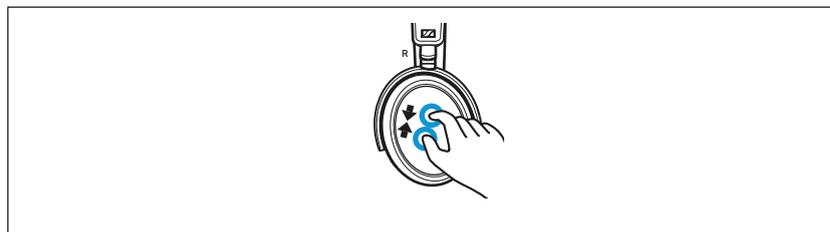
- 垂直方向のスイープ



- 引いて広げる



- 押して縮める



**i** タッチパッド機能は無効にもできます。次をご参照ください  
:> 28

**i** ヘッドフォンはヘッドフォンが装着されているか、それとも外されているかを検知するセンサーを備えています (Smart Pause 機能)。これについて詳しい情報はこちらです :> 27。

### LED 表示の概要

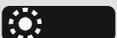
#### 操作中

LED	状態 / ヘッドフォン ...
 白 3 回点滅	... 電源がオン ... Bluetooth 経由で機器と接続されています
 白 連続点灯	... Bluetooth ペ어링モードです
 赤 3 回点滅	... 電源がオフ

## 通話時

LED		意味
	白 3回ずつ繰り返 し点滅	着信
	赤 3回ずつ繰り返 し点滅	電話の着信およびヘッドフォンの電池 がほぼ空

## 充電時の状態

LED		意味
	1 赤色	電池がほぼ空 (電池は2%未満しか充電されていない)
	1 白色	電池は、約2-20%充電されています (1時間以上再生可能)
	2 白色	電池は、約20-40%充電されています (12時間以上再生可能)
	3 白色	電池は、約40-60%充電されています (24時間以上再生可能)
	4 白色	電池は、約60-80%充電されています (36時間以上再生可能)
	5 白色	電池は約80%～100%充電されていま す (48時間以上再生可能)
	5 白色	電池は100%充電されました (最長60時間再生可能)



LED ディスプレイが点灯しない場合：

- ・ 充電コネクタを清掃してください (> 32)。
- ・ LED 表示が再度点灯するまで電池を充電します (30 分以上) (> 12)。電池が重放電した場合、LED 表示が充電プロセスを表示するまでに数分は掛かることがあります。

## 信号音と音声メッセージの概要

ヘッドフォンはイベントに応じて音声メッセージと信号音を出力します。



Smart Control アプリで音声メッセージと信号音の設定を行います (> 28)。

音声メッセージ	状態 / ヘッドフォン ...
<b>Bluetooth 接続の確立</b>	
「Connected」 (「接続されました」)	... Bluetooth で接続済みです。
“No connection” (「接続がありません」)	... ペ어링済みデバイスとの Bluetooth 接続が切断されました。
「Pairing successful」 (「ペアリング成功」)	... Bluetooth ペ어링に成功しま した。

音声メッセージ	状態 / ヘッドフォン ...
「Pairing failed」 (「ペアリングに失敗しました」)	... Bluetooth ペアリングできませんでした。
電池残量と音量についての情報	
「Recharge headset」 (「ヘッドフォンを充電してください」)	... 電池残量がありません。電池を充電します (>12)。
“More than xx % battery left”	... あと何パーセント電池残量があるかを示します。
「Volume min」 (「最小音量」)	... 最も音量が小さい設定に達しました。
「Volume max」 (「最大音量」)	... 最大音量の設定に達しました。
「Mute on」 (「ミュート オン」)	... マイクを音無しに切り替えます。
“Mute off” (ミュート オフ)	... マイクを再度有効にします。

## ヘッドフォンの

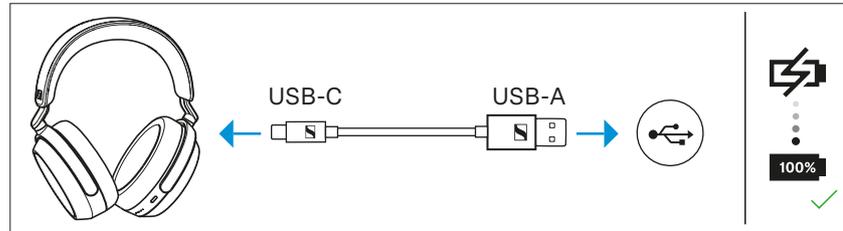
- オンやオフ時
- 頭に掛けるまたは取り去った時
- ペアリングモードにある (メロディー)
- ペアリングリストにあるデバイスを検知した時
- ペアリングプロセス (Pairing) が中断された時
- タッチパッドからジェスチャーを受けた時 (音量を上げる、曲の再生開始 / 停止、電話の着信を受けたり / 保留 / 拒絶したりしたとき、ANC すなわち透過モードに設定した時)
- 着信した通話を取った時 (呼び出し音)
- オーディオケーブルや USB ケーブルで別のデバイスと接続された時
- オーディオケーブルや USB ケーブルでの接続が切断された時には短く信号音が聞こえます。

## 最初のステップ

### 1. 電池を充電する

出荷時にはヘッドフォンの電池は満充電にはなっていません。

- ▷ 最初の使用前にバッテリーが満充電になるまで中断せずに充電してください (> 12)。



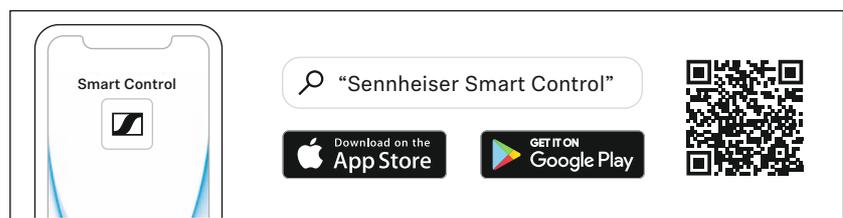
### 2. ヘッドフォンを Bluetooth 機器に接続する

- ▷ ヘッドフォンを Bluetooth でお使いのスマートフォンと接続します (> 13)。



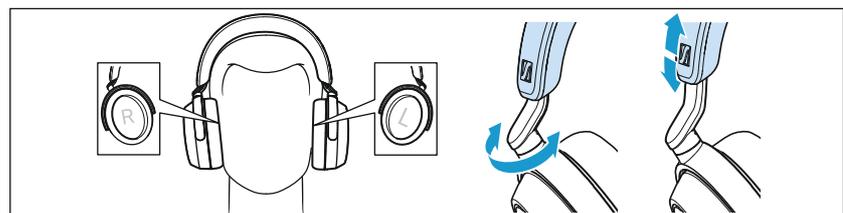
### 3. お使いのスマートフォン用 Smart Control アプリ

Sennheiser Smart Control アプリを使ってヘッドフォンのすべての機能や設定を利用し、さらに、イコライザーなどを使うとお好みのサウンド設定に合わせて調整することもできます (> 16)。



### 4. ヘッドフォンの装着とヘッドバンドの調整

優れた音質と快適な装着感のために、ヘッドフォンを頭の大きさに合わせて調整することができます (> 18)。



## ヘッドフォンを使用する

### 電池と充電方法に関する情報

ヘッドフォンには電池が内蔵されています。フル充電するには約2時間かかります。充電時間は、使用する電源および周囲温度に応じて変化します。初めて使用する前には、ヘッドフォンを満充電になるまで継続的に充電します。

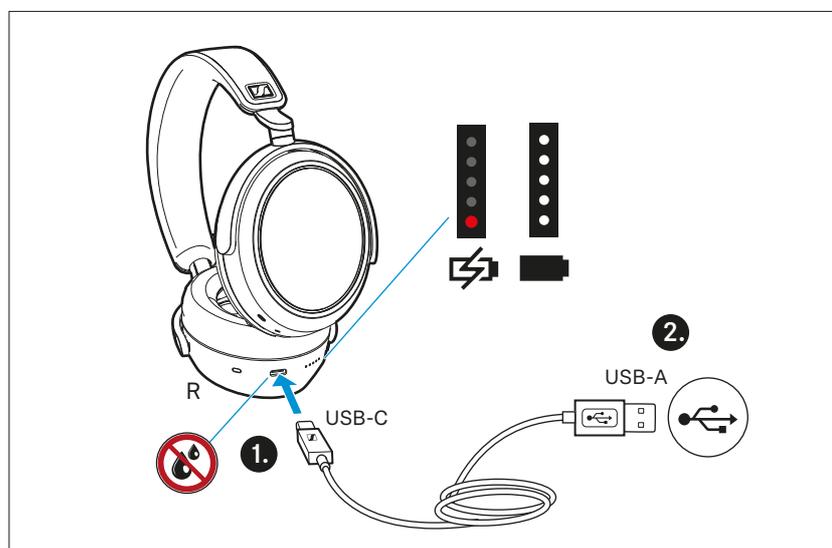
ヘッドフォンの充電中 LED 表示が点灯します (>8)。ヘッドフォンがフル充電されると、LED が約5分間白く点灯してその後消えます。電池の充電レベルが限界まで下がると音声メッセージ「ヘッドフォンを充電してください」と出力されてヘッドフォンを充電するように言ってきます。ヘッドフォンが充電されないままであればヘッドフォンがオフになるまで10分ごとに音声メッセージが反復されます。

Sonova Consumer Hearing は、ヘッドフォンの充電には同梱の USB ケーブルと互換性のある一般的な USB 電源アダプターを使用することを推奨しています。USB IF 認証取得の高品質 USB 充電ケーブルのみご使用ください。

ヘッドフォンを充電している間も、音楽を聴いたり電話をかけたりすることができます。ただし、この場合充電時間は長くなる場合があります。

バッテリーを内蔵した本製品は、使い終わった後、分別して廃棄する必要があります。詳しい情報はこちらをご覧ください：>37。

### ヘッドフォンの電池を充電する



1. 充電ソケットが湿気や汚れのない状態であることを確認してください。充電ケーブルの USB-C コネクタをヘッドフォンの USB ポートに挿入します。
2. USB A コネクタを USB 電源アダプターの該当するポートに挿入します（納入品には含まれません）。USB 電源アダプターが送電網に接続されていることを確認してください。ヘッドフォンの充電が始まります。LED 表示が状態を表示します。

LED		意味
	1 赤色	電池の残量はほとんどありません 電池は 2% 未満しか充電されていません
	1 白色	電池は、約 2-20% 充電されています (1 時間以上再生可能)
	2 白色	電池は、約 20-40% 充電されています (12 時間以上再生可能)
	3 白色	電池は、約 40-60% 充電されています (24 時間以上再生可能)
	4 白色	電池は、約 60-80% 充電されています (36 時間以上再生可能)
	5 白色	電池は約 80% ~ 100% 充電されていま す (48 時間以上再生可能)
	5 白色	電池は 100% 充電されました (最長 60 時間再生可能)

LED ディスプレイが点灯しない場合：

- ▷ 充電コネクタを清掃してください (> 32)。
- ▷ LED 表示が再度点灯するまで電池を充電します (30 分以上) (> 12)。  
電池が重放電した場合、LED 表示が充電プロセスを表示するまで  
に数分は掛かることがあります。

**i** ヘッドフォンのスイッチを切ったままにして充電すると、充電速度を速めることができます。

**i** 充電中と充電後に USB 接続を切り離すと、残り電池作動時間を伝える音声メッセージが聞こえます。

## ヘッドフォンを Bluetooth 機器に接続する

Bluetooth 無線機能を利用するためには一回両方のデバイス (ヘッドフォンと例えばスマートフォン) を登録しておきます。このプロセスはペアリングと呼ばれます。

操作が指定のステップとは異なる場合、お使いの Bluetooth 機器の取扱説明書もご参照ください。

**i** ヘッドフォンを初めてオンにする場合 (ペアリングリストは空です)、ヘッドフォンは、自動的にペアリングモードに切り替わります。

## Bluetooth 無線通信に関する情報

このヘッドフォンはスタンダード Bluetooth 5.2 と互換です。

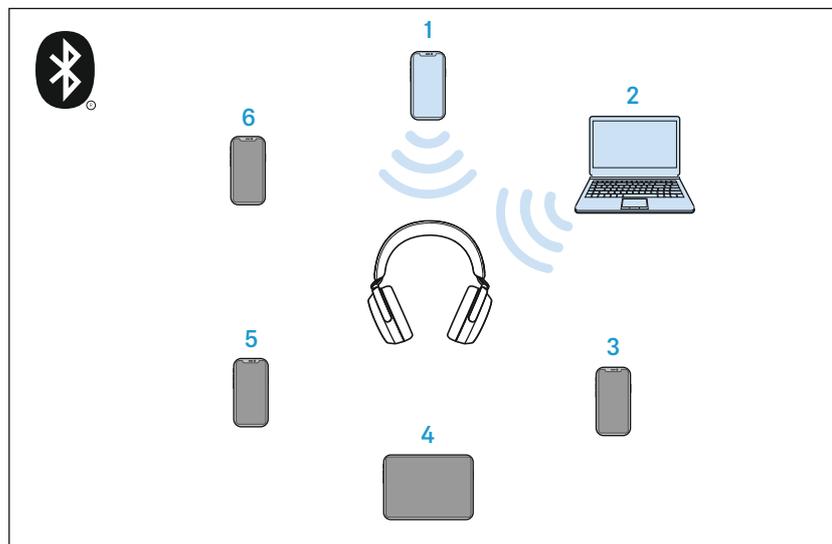
オーディオソースが以下のハイレゾオーディオコーディング方式のいずれかに対応している場合、音楽は自動的に高音質で再生されます：aptX™ Adaptive または AAC。それ以外の場合はヘッドフォンがお聞きになる曲を普通の品質 (SBC) で再生します。

ペアリングされた機器は、電源をオンにすると、直ちに Bluetooth 無線通信が確立され、使用することができます。

電源を入れるとヘッドフォンは自動的に、最後に使用した二台の Bluetooth 装置への接続を試みます。ヘッドフォンはペアリングした Bluetooth 機器の接続プロファイルを最大 6 台まで保存することができます。オーディオの再生は 1 台の機器からのみ可能です。

## ヘッドフォンを使用する

ヘッドフォンを 7 台目の Bluetooth 機器にペアリングすると、最も使用頻度の低い Bluetooth 機器について保存されている接続プロファイルが上書きされます。この Bluetooth 機器について再度接続を確立しようとする場合、ヘッドフォンを再度ペアリングする必要があります。



ペアリングされ、接続された Bluetooth 機器



ペアリングされた (ペア済み) Bluetooth 機器 (現在接続なし)

## ヘッドフォンを Bluetooth 機器とペアリングする

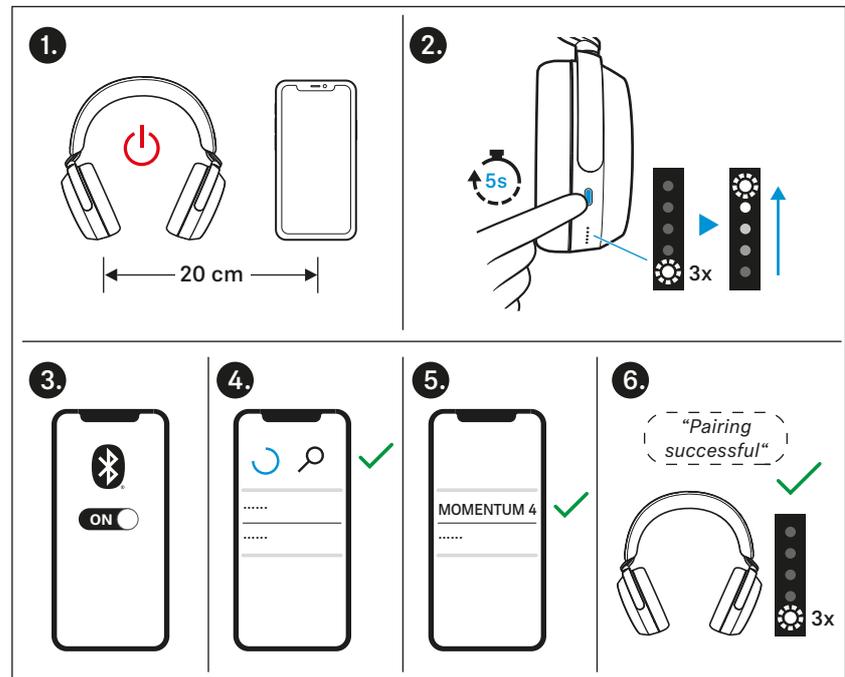
**i** ヘッドフォンを初めてオンにする場合 (ペアリングリストは空です)、ヘッドフォンは、自動的にペアリングモードに切り替わります。

1. 電源をオフにしたヘッドフォンを Bluetooth 機器の近く (最大 20 cm) に近づけます。
2. 多機能ボタンを 5 秒間押し続けます。  
ヘッドフォンがオンになり、信号音が鳴ります。LED が 3 回白く点灯します。  
ヘッドフォンはペアリングモードに切り替わります。LED は連続的な白に点灯し、メロディーが鳴ります。
3. Bluetooth 機器の Bluetooth を作動させてください。
4. お使いの Bluetooth 機器のメニューで Bluetooth 機器の検索を有効にしてください。  
Bluetooth 機器の近くにあるすべての有効な Bluetooth 機器が表示されます。

**i** ヘッドフォンの名前はデフォルトでは「MOMENTUM 4」になっています。Smart Control アプリを使うとこの名前をお好きな名前に設定できます (>16)。

5. 見つかった Bluetooth 機器から「MOMENTUM 4」を選択してください。必要なときは PIN コード「0000」を入力します。

6. ペアリングに成功すると音声メッセージ「ペアリング成功」と「接続されました」が前後して聞こえてきます。LEDが3回白く点滅します。



- i** 2分以内に接続が確立できない場合、ペアリングモードが終了してヘッドフォンはスタンバイモードに切り替わります。場合により前記の手順を繰り返します。

## ペアリングされた Bluetooth 機器への接続の変更 / 「接続」

「接続」機能を使用して、ペアリングしている Bluetooth 機器とのオーディオ接続を変更するには、Smart Control アプリが必要です (> 16)。

- ▷ 「ブルートゥース」で Smart Control アプリをタップしてください。  
ヘッドフォンとペアリングされている Bluetooth 機器のリストが表示されます。
- ▷ ヘッドフォンを接続したいペアリングされたデバイスをリストから選択します。所望のデバイスがオンになっていて、Bluetooth が有効になっていることを確認します。  
所望の Bluetooth 機器とヘッドフォン間で Bluetooth オーディオ接続が確立されます。  
Smart Control アプリを実行している機器とヘッドフォン間のアプリ接続は維持されます (アプリとヘッドフォンの通信には Bluetooth Low Energy のみ、機器名は太文字で強調表示されます)。

- i** 「接続」機能を利用することで、ヘッドフォンを工場出荷時の状態にリセットすることなく、機器のペアリング情報を個別に削除することができます。

## ヘッドフォンと Bluetooth 機器の接続を切る

- ▷ お使いの Bluetooth 機器のメニューでヘッドフォンへの接続を切ってください。  
ヘッドフォンは Bluetooth 機器から切断されます。音声メッセージ「接続なし」と聞こえてきます。ヘッドフォンはスタンバイモードに切り替わります。

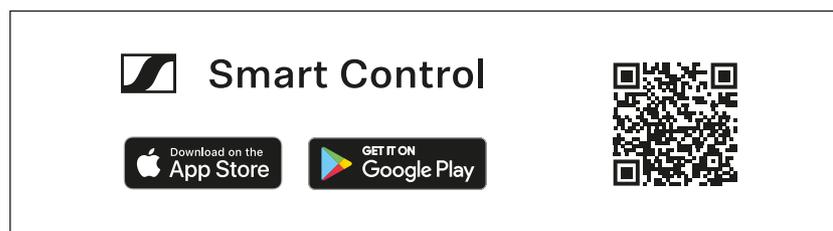
 ヘッドフォンの Bluetooth 機器リストの消去について :> 35。

## Smart Control アプリをインストールする

ヘッドフォンの設定と機能を完全に使用するためには、無料の Sennheiser Smart Control アプリがスマートフォンに必要です。

アプリを Apple AppStore または Google Play からダウンロードし、お使いのスマートフォンにインストールしてください。別の方法として、お使いのスマートフォンで以下の QR コードをスキャン、または以下のインターネットサイトで呼び出すことができます。

[www.sennheiser-hearing.com/smartcontrol](http://www.sennheiser-hearing.com/smartcontrol)



- ▷ お使いのスマートフォンを Bluetooth 無線通信を経由してヘッドフォンと接続します (> 13)。
- ▷ Smart Control アプリを起動します。
- ▷ アプリの指示に従ってください。  
Smart Control アプリはヘッドフォンを検知し、すべての使用可能な設定と機能を有効にします。

## ヘッドフォンをオンにする



### 警告

大音量による危険！

大音量で長時間聴くと、恒常的な聴覚障害につながる可能性があります。

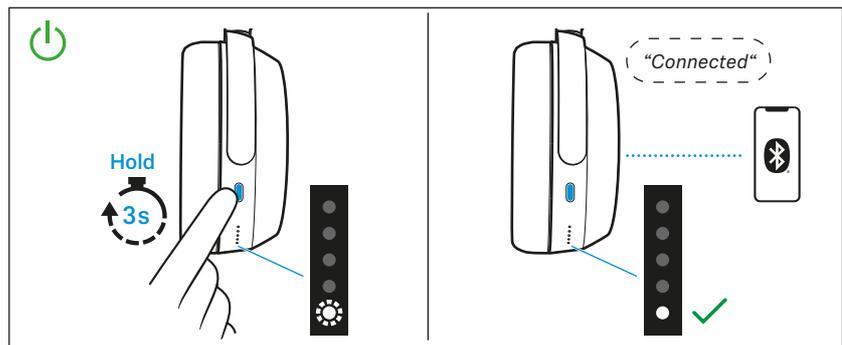
- ▷ 音量を下げてからヘッドフォンを装着します (> 19)。
- ▷ 恒常的に大音量で聞かないでください。

## 自動

- ▷ ヘッドフォンが同梱キャリーバッグに入っている場合：ヘッドフォンをキャリーバッグから取り出します。LEDが3回白く点滅します。ヘッドフォンは自動的にオンになります。
- ▷ ヘッドフォンを装着します。信号音が聞こえてきます。Bluetoothがヘッドフォンで有効になっており、ペアリング済み機器が利用できる場合、音声メッセージ「接続されました」と聞こえてきます。Bluetoothがヘッドフォンでオフになっている場合(>29)、信号音しか聞こえてきません。場合によってはアクティブノイズキャンセリングが有効になっていることがあります(>22)。

## 手動

- ▷ 多機能ボタンを3秒間押し続けます。LEDが3回白く点滅します。信号音が聞こえてきます。Bluetoothがヘッドフォンで有効になっており、ペアリングされた機器が利用可能な場合、LEDは白く点灯し、音声メッセージ「接続されました」が聞こえてきます。Bluetoothがヘッドフォンでオフになっている場合(>29)、信号音しか聞こえてきません。場合によってはアクティブノイズキャンセリングが有効になっていることがあります(>22)。



- i** ヘッドフォンをオンにするときは、お持ちの Bluetooth 機器がすでに動作していることを確認してください。
- i** Bluetoothが有効になっており、ヘッドフォンが数分以内にペアリングされた Bluetooth 機器が見つからない場合、音声メッセージ「接続はありません」が聞こえてきます。LEDが3回赤く点滅します。ヘッドフォンはスタンバイモードに切り替わります。

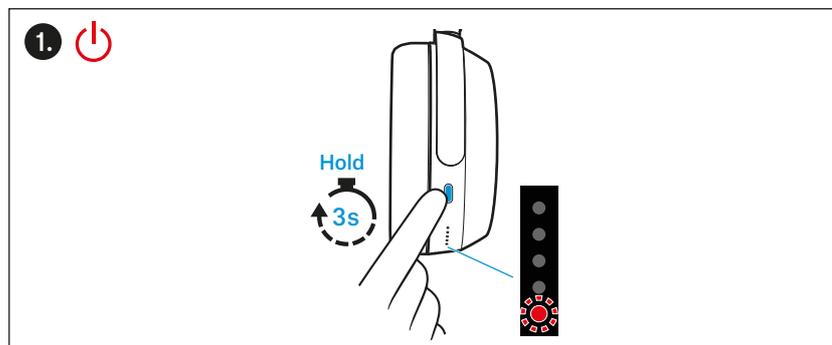
## ヘッドフォンをオフにする

## 自動

- ヘッドフォンは頭から取り外すと15分で自動的にオフになります。このオフまでの時間は Smart Control アプリ(>16)を使ってご自分で調整できます。
- 同梱キャリーバッグに入れるとヘッドフォンは自動的に電源が切れます。

### 手動

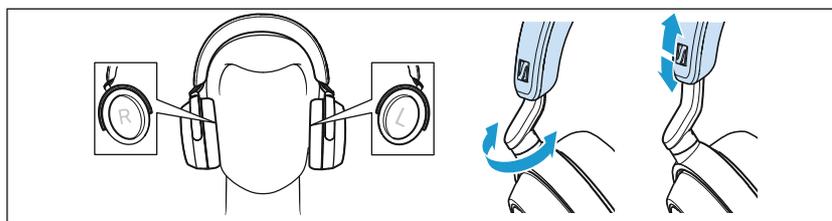
- ▷ 多機能ボタンを3秒間押し続けます。信号音が聞こえてきます。LEDが3回赤く点滅します。ヘッドフォンがオフになります。



## ヘッドフォンの装着とヘッドバンドの調整

優れた音質と可能な限り優れるノイズキャンセル、さらに快適な装着感のためにヘッドフォンを頭の大きさに合わせて調整することができます。

- ▷ ヘッドバンドが頭の中央に来るようにヘッドフォンを装着します。右側 (R) と左側 (L) のマークは耳介の内側に記載されています。
  - ▷ イヤーカップをヘッドバンドのレールに沿って次のようなるまで上下に滑らせます。
    - イヤークッションが耳を快適に覆うように調整します。
    - 耳に均等な圧力が感じられるようにします。
    - ヘッドバンドが頭の上に乗っている状態にします。
- 適切な音質を得るには、イヤークッションが耳を完全に覆っていません。



## 電池の充電レベル確認

ヘッドフォンが Bluetooth 機器と接続されていれば、電池の充電レベルをお使いのスマートフォンまたは機器のディスプレイに表示することができます（使用する機器およびオペレーティングシステムによります）。

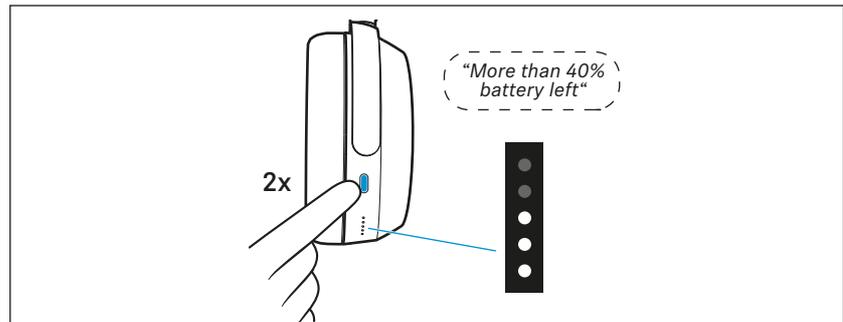
Smart Control アプリでもヘッドフォンの電池の充電レベルを表示することができます。

ヘッドフォンでは電池の充電レベルを音声メッセージで呼び出すことができます（ヘッドフォンを装着している限り曲を聞きながらでも電話中でも可能）:

▷ 多機能ボタンを2回押します。

音声メッセージが電池の残り作動時間を言います。電池の充電レベルに応じて、ヘッドホンのLEDが点滅するか点灯します。

音声メッセージ	意味
「Recharge headset」	電池が空です。電池を充電します (> 12)。
“More than xx % battery left”	電池の残り充電レベルはパーセントで表示されます。



## 音量を調節する



### 警告

#### 大音量による危険！

大音量で長時間聴くと、恒常的な聴覚障害につながる可能性があります。オーディオソースを切り替える際に、恒常的な聴覚障害を招きかねない極度に大きな音響が発生することがあります。

- ▷ ヘッドフォンを装着してオーディオソースを切り替えるときは、その前に音量を下げてください。
- ▷ 恒常的に大音量で聞かないでください。

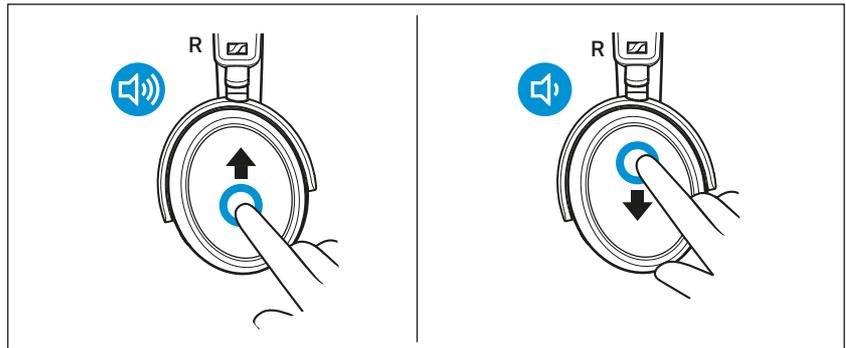
音楽および電話通話における音量を設定できます。

▷ 音楽を聞いていたり、電話をしていたり、ヘッドフォンがスリープモードにある場合(すなわち曲を聞いておらず電話もしていないとき): 音楽や音声メッセージ、信号音の音量を上げるか下げるのに、タッチパッドを垂直方向に上か下かにスワイプします。

最大音量または最小音量に達すると、音声メッセージ“Volume max”または“Volume min”が聞こえます。

スワイプの動きの長さに応じて、音量を小さな段階で(短いスワイプ)または大きな段階で(長いスワイプ)変更できます。

ヘッドフォンの電源を切るとき、ヘッドホンのスイッチを再度オンにした時に聴覚を大音量から保護するために、大音量が適度な音量に戻ります。



**i** 接続された Bluetooth 機器経由でも音量の調整ができます。

**i** 音声アシスタントが有効になっており (>26) 次にヘッドフォンの音量を変えると、音声アシスタントの音量は調節され、記憶されます。

## アクティブノイズキャンセリング ANC に関する情報

ヘッドフォンは密閉型のため周りの雑音の受動的な遮断を効果的に行うことができます。

さらに、ヘッドフォンにはアクティブノイズキャンセリング機能 (Active Noise Cancellation, ANC) が備わっており、周りの雑音を最小限に減らすことができます。

ANC が動作中でもヘッドフォンの音質は常に最適です。

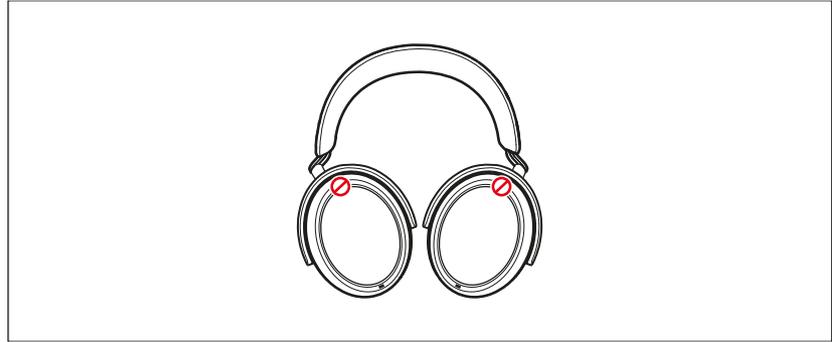
ANC はヘッドフォンをオーディオソースと Bluetooth でまたはオーディオケーブル /USB ケーブルで接続しているとき、動作させることも停止することもできます (電池が十分に充電されているものとします)。

喧しい環境で静かな空間を作りたいとき、ANC を利用して、接続したケーブルや Bluetooth 機器なしでヘッドフォンを騒音保護具として容易に使用することができます (>22)。

Smart Control アプリを用いて、さまざまな ANC モードを選択でき、これによって使い方の状況に応じた最適な設定が可能になります。

### アクティブノイズキャンセリングについての説明

- エンジン音やファンの風切り音など一定した低周波のノイズは、特に良好に抑えることができます。
- 言葉や高周波の雑音は大幅に減少しますが、はっきりと聞きとれることがあります。
- 非常に静かな環境ではわずかに雑音が聞こえます。このような場合は ANC をオフにしてください。
- 不快な雑音 (ヒュー音やピー音) が発生したら、ヘッドフォンを外してから再び装着してください。耳介の正しく耳を塞ぐ位置になるよう注意してください。
- 大音量の異常な (ヒュー音やピュー音) 雑音を抑え正常なノイズキャンセリングを確実にするため、耳介の外側のアクティブノイズキャンセリングのマイクの開口部を塞がないでください。



## トランスパレンシーモードについて - 周辺ノイズや会話を聞く

トランスパレンシーモードではヘッドフォンを外さずに（電話の場合は不可）周辺ノイズを聞いたり話をするすることができます。例えば鉄道または飛行機内のアナウンスを聞いたり、短い会話を行うことができます。

トランスパレンシーモードはアクティブノイズキャンセリング ANC を最適に補完します。トランスパレンシーモードと ANC の強度は連続的に調整できるため、周辺のノイズがどれほど耳に入ってもよいからあるいは音楽だけを聞きたい（最大限の ANC）を設定できます。

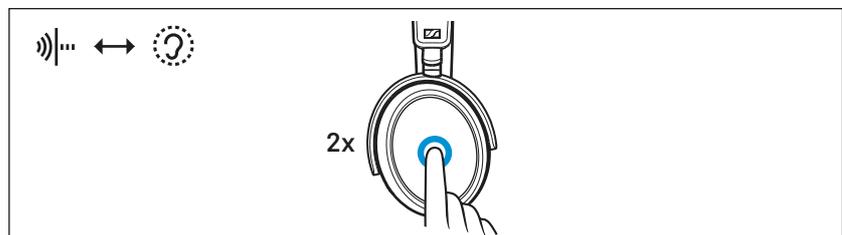
トランスパレンシーモードを最大強度で利用する場合、邪魔になるような例えば飛行機騒音などの低周波騒音は常時抑圧され、リラックスして周囲の環境内にいられます。

## アクティブノイズキャンセリング ANC とトランスパレンシーモードの切り替え

例えば可能な限り速く周囲の知覚からスリープモードに移りたいときなど、タッチパッドをジェスチャータップしてアクティブノイズキャンセリング ANC とトランスパレンシーモードを切り替えられます。

自分から電話しているときはこの機能を利用することはできません、を参照してください > 24

▷ モード切替はタッチパッドを 2 回タップして行います。



**i** トランスパレンシーモードとアクティブノイズキャンセリングの強度は段階的に設定できる状態を維持します (> 22)。

## トランスパレンシーモードでの再生ポーズの調整

トランスパレンシーモードを最大強度にして ( タッチパッドを 2 回タップ ) オーディオ再生の動作のしかたを選択することができます。この設定のためには Smart Control アプリが必要です (> 16)。

- ▷ Smart Control アプリの「Active Noise Cancellation」メニューで所望のトランスパレンシーモード機能を選びます：

「Pause on full transparency」 (「最大トランスパレンシーでポーズ」)	説明
有効 *	オーディオ再生 (音楽など) はミュートされ、周囲の音のみが聞こえます。
無効	オーディオ再生 (音楽など) はそのまま続き、周囲の音と混ざり合います。

\* 標準設定

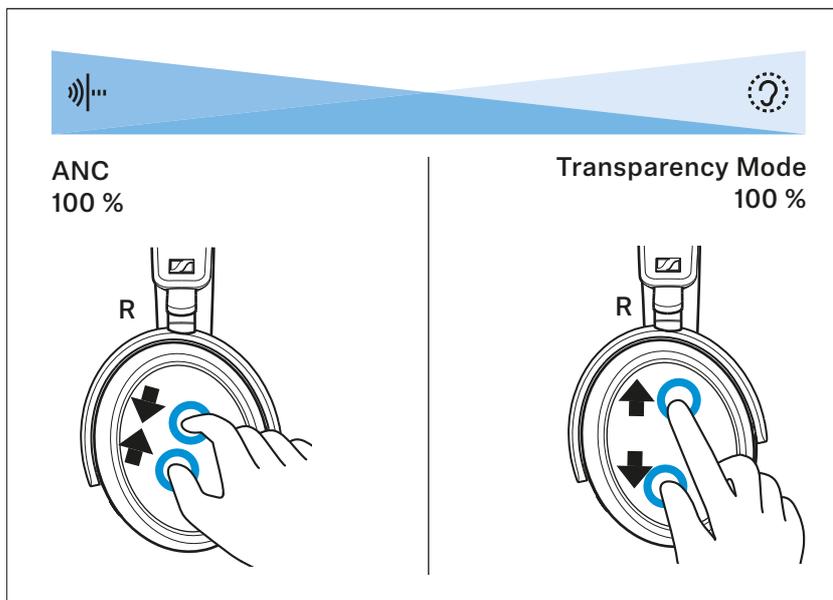
## アクティブノイズキャンセリング ANC とトランスパレンシーモードの増幅 / 縮減

アクティブノイズキャンセリング ANC を増幅し、トランスパレンシーモードを縮減させる場合：

- ▷ タッチパッドで親指と人差し指を引き寄せスワイプします。信号音が聞こえてきます。ANC の強度が増し、周囲感知度は縮減されます。

トランスパレンシーモードを増幅し、アクティブノイズキャンセリング ANC を縮減させる場合：

- ▷ タッチパッドで親指と人差し指を離すようにスワイプします。信号音が聞こえてきます。周囲感知の強度が増し、ANC は縮減されます。



- i** アクティブノイズキャンセリング ANC とトランスパレンシーモードの強度は Smart Control アプリでスライダーを使っても調整できます。

## アクティブノイズキャンセリング (ANC) を設定する

アクティブノイズキャンセリング ANC を調整するには Smart Control アプリが必要です (> 16)。

- ▷ Smart Control アプリの「Active Noise Cancellation」（アクティブノイズキャンセレーション）メニューで所望の設定を選びます：

ANC の設定	低周波の暗騒音および妨害音の低減
「アダプティブ」	
有効 *	騒音の状況に応じた自動キャンセリング
無効	自動キャンセリングなし
「Wind Noise Reduction」（風切りノイズ削減）	
Off（オフ）	風のノイズ削減オフ
Auto*	妨害するような風や衣の擦れ雑音を最適減に抑えるための自動的に適合されるキャンセリング
Max	最大限風切りノイズをキャンセリング

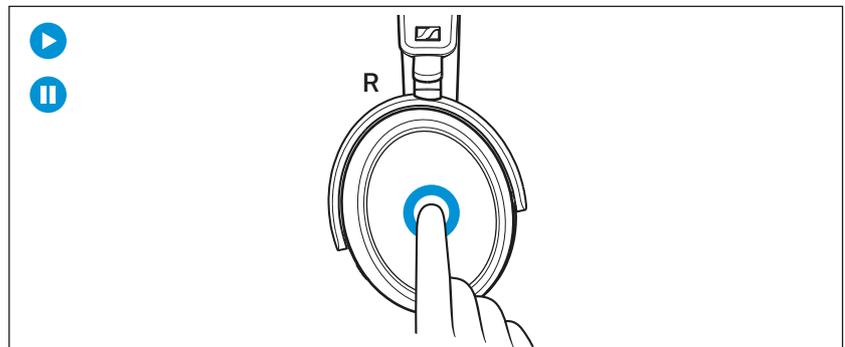
\* 標準設定

## ヘッドフォンで音楽を聴く

ヘッドフォンとオーディオソースを Bluetooth (> 13) やオーディオケーブル (> 29)、USB (> 30) で接続してあると音楽を聞くことができます。

## 音楽再生を制御する

ヘッドフォンと機器を Bluetooth または USB で接続してあると、次の音楽再生機能を利用することができます。スマートフォンまたは音楽プレーヤーの中にはすべての機能をサポートしないものもあります。



- ▷ タッチパッドをタップします。

タッチジェスチャー		機能
	1 回タップ	音楽を再生または一時停止する
	2 回タップ	音楽を停止し、スリープモードに切り替え (トランスペレンシーモードの強度は調整可能なままです : > 22)

- i** 音楽再生が始まらないときは：
- トランスペレンシーモードで再生ポーズが有効かを確認し (> 22)、有効になっていればこの機能を無効にします。
  - Bluetooth 機器の音楽再生アプリをスタートします。

### 次の／前のタイトルを再生する

▷ タッチパッドを水平方向にスワイプします。

タッチジェスチャー		機能
	前方にスワイプする	再生リストの次のタイトルを再生する
	前方にスワイプして保持する	* タイトルを早送りする
	後方にスワイプする	再生リストの前のタイトルを再生する
	後方にスワイプして保持する	* タイトルを巻き戻す

\* この機能に対応するスマートフォンまたはミュージックプレイヤーのみ対象

## ヘッドフォンを使って電話する

以下の通話機能はヘッドフォンとスマートフォンまたは PC/Mac が Bluetooth で接続されているときしか利用できません (> 13)。スマートフォンまたはコミュニケーションアプリの中にはすべての機能をサポートしないものもあります。通話中はアクティブノイズキャンセリング ANC が常に有効になっており、可能な限り話がわかりやすくなります。トランスペレンシーモードは利用できません。

- i** 通話中にヘッドフォンをオフにしたり、電池が空になると、通話が保留され、いつものように出力装置としてスマートフォンを使用できます。

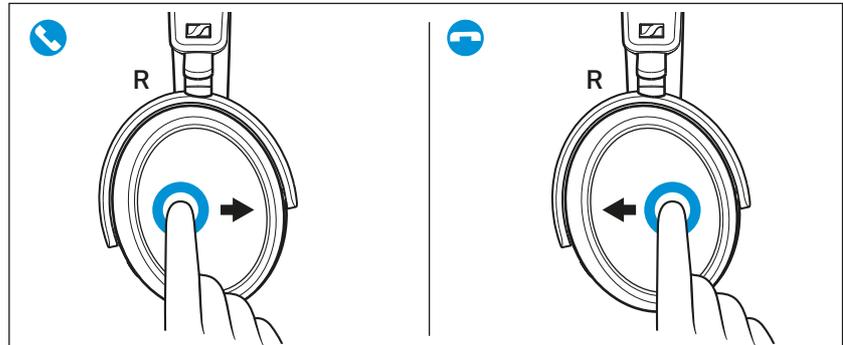
### 電話をかける

▷ スマートフォンで希望の番号を選択します。  
スマートフォンが通話をヘッドフォンに自動的に転送しない場合、お使いのスマートフォンで「MOMENTUM 4」を出力機器として選択してください (必要に応じて、お使いのスマートフォンの取扱説明書を参照ください)。

通話を受ける／拒否する／終了する

ヘッドフォンがスマートフォンと接続されていて、電話がかかると、ヘッドフォンに着信音が聞こえます。

音楽を聴いている時に電話がかかると、通話が終了するまで音楽はポーズになります。



▷ タッチパッドを使用します：

タッチジェスチャー	機能
	通話を受ける さらに通話を受け、現在の通話を終了する
	通話を終了する
	通話を拒否する 次の通話を拒否し、現在の通話を続ける
	現在の通話を保留 次の通話を取り、現在の通話を保留にする 現在の通話と保留中通話を切り替える

マイクをミュートにする

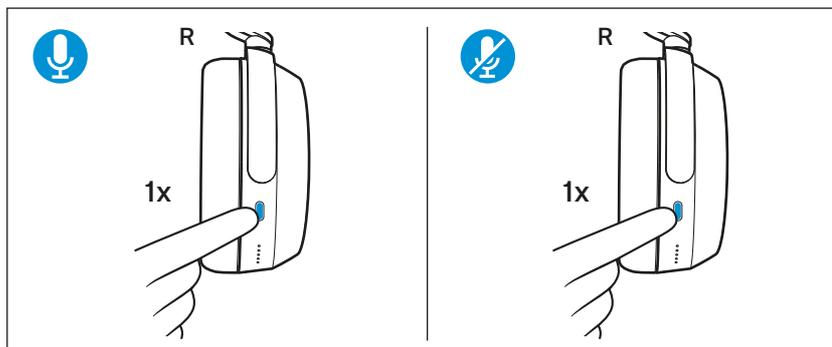
通話の間にヘッドセットのマイクをミュートにするには：

- ▷ 多機能ボタンを1回押します。  
音声メッセージ「ミュートオン」が聞こえてきます。マイクがミュートになります。

## ヘッドフォンを使用する

マイクを再度有効にするとき：

- ▷ 多機能ボタンを 1 回押します。  
音声メッセージ「ミュートオフ」が聞こえてきます。マイクは再び動作するようになります。



## Sidetone ( サイドトーン ) を使用する

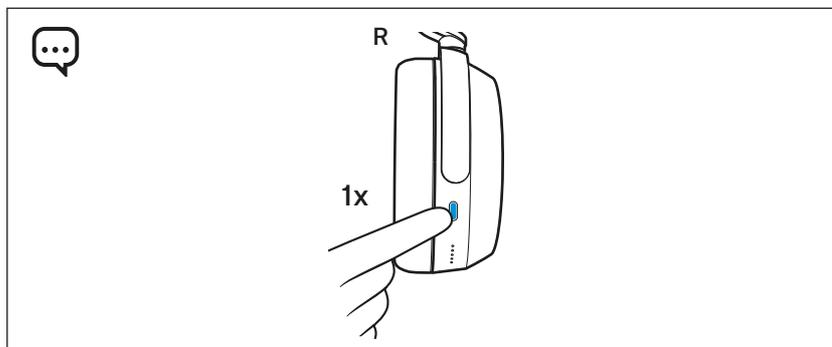
ヘッドフォンを使用して電話をかける場合、自分の声がヘッドフォンから聞こえるほうがより快適に感じることもあると思います。Sidetone 機能を使うと自分の声を通話中にヘッドフォンから聞けます。

Smart Control アプリでこの機能を有効にし ( デフォルト設定 )、強度をスライダーで設定したり無効にできます。

## 音声アシスタント / 言語選択の使用

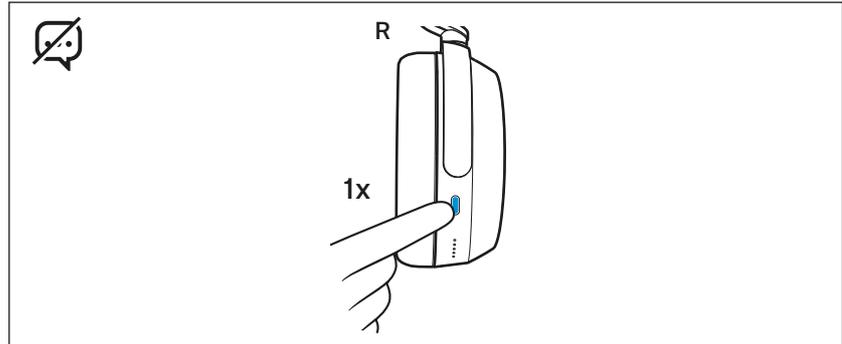
音声アシスタントはヘッドフォンとモバイル端末が Bluetooth または USB で接続されているときしか利用できません。スマートフォンまたは音楽プレーヤーの中にはすべての機能をサポートしないものもあります。

- ▷ 多機能ボタンを 1 回押します。  
モバイル端末の利用可能な音声アシスタントが有効になります ( 使用しているシステムまたはスマートフォンで実行中のアプリに依存します : Siri、Google Assistant、その他。音声アシスタントが無ければ、言語選択が有効になります )。
- ▷ 所望の問い合わせを話し掛けます。



音声アシスタントまたは言語選択を中止する場合：

- ▷ 多機能ボタンを 1 回押します。

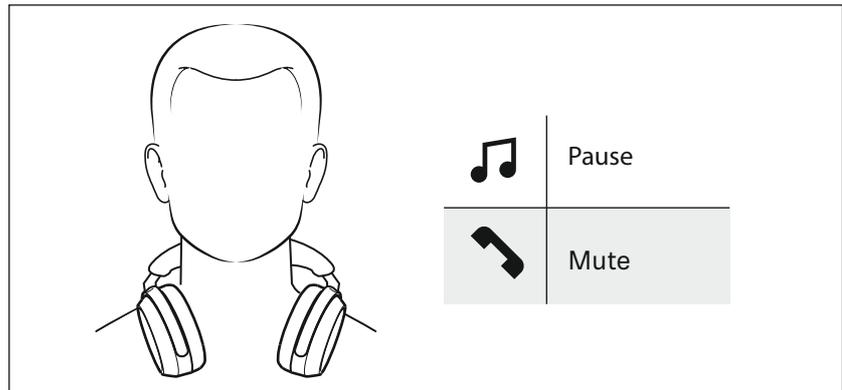


## Smart Pause 機能を使用する

ヘッドフォンには装着センサーが備わっており、ヘッドフォンを被っているか外しているかが自動的に検出されます。

以下の機能を利用することができます：

- 音楽再生はヘッドフォンを外すと一時停止し、再び装着すると再生が続けられます。
- ヘッドフォンを被ると通話を取ります。
- 通話中にヘッドフォンを外すと通話がミュートされますが、ヘッドフォンを再度被ると通話が再開されます。



ヘッドフォンを外してオンのままで持ち運んだり置いたりすると、状況によってはヘッドフォンがすでに置かれたことをセンサーが検知できません。これには次の場合が例としてあります：

- 耳介の内側を伏せてテーブルに置いた。
- ヘッドフォンを首に付けて頬が耳介の内側を覆っている。
- 耳介の内側が物や手で覆われている。
- ヘッドフォンをバッグの縁からぶら下げてまたはバッグの中に入れて持ち運んでいる。
- ヘッドフォンをキャップやショール、髪の上から被っている

センサーに問題が生じないようにするには：

- ▷ ヘッドフォンは同梱のキャリーバッグに入れて保管します (> 31)。
- ▷ キャリーバッグに入れずに保管する場合ヘッドフォンを手動でオフにします (> 17)。

**i** Smart Control アプリからセンサー機能を無効にできます。この場合キャリーバッグ内での自動オフやヘッドフォンを置くとミュートオンなどのスマート機能は利用できなくなります。

## サウンドイフェクト / イコライザーの設定

サウンドイフェクト / イコライザー機能を利用するには、Smart Control アプリが必要です (> 16)。

- ▷ Smart Control アプリで希望するサウンドイフェクトをイコライザー経由で選択してください。事前に定義されたプリセットを使用することも、サウンドモード (ベースブーストなど) や独自の設定を行うことも可能です。  
サウンドイフェクトはヘッドフォンに保存されます。Smart Control アプリを使用しなくても他の Bluetooth 機器を使用するなどすれば、これらのサウンド設定は有効です。

**i** Smart Control アプリの Sound Check 機能を使用すると、カスタマイズされたイコライザープリセットを作成できます。Sound Check 機能は、最適な結果が得られるまで、ステップバイステップのサポートを提供します。

## 音声メッセージ / 信号音を設定する

音声メッセージ / 信号音を設定するには、Smart Control アプリが必要です (> 16)。

アプリの設定で音声メッセージと信号音をオンにしたり (デフォルト設定) すべてオフにすることができます。

## タッチパッド機能を無効にする

例えば寝そべったままでヘッドフォンを被った場合など、ヘッドフォンのタッチパッドで知らない間に入力されてしまわないように、タッチパッド機能を無効にすることができます。このためには Smart Control アプリが必要です (> 16)。

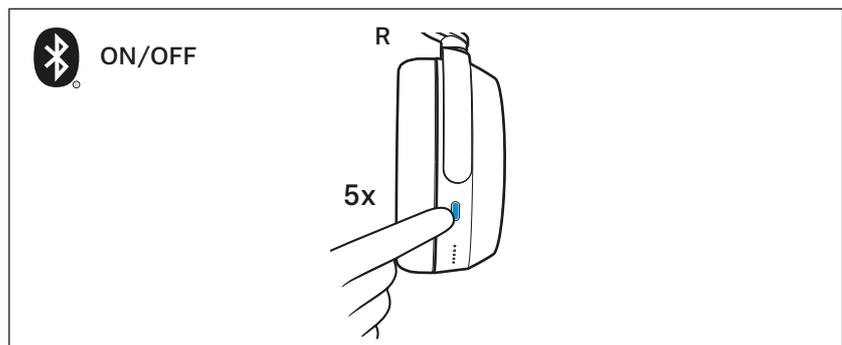
## Bluetooth をオフにする / フライトモードを有効にする

Bluetooth 無線接続は機上で離陸や着陸の場合など無線接続が禁止されている場合にオフにしてください。

アクティブノイズキャンセリング ANC は電池が充電されている限りすべての機能を使用できます (> 22)。

Bluetooth 無線接続をオフにし、フライトモードを有効にする方法：

- ▷ 多機能ボタンを 5 回押します。  
音声メッセージ「接続なし」と聞こえてきます。Bluetooth 無線接続はオフになります。



Bluetooth 無線接続を再度有効にする方法：

- ▷ 多機能ボタンを 5 回押します。  
音声メッセージ「接続されました」と聞えてきます。Bluetooth 無線接続はオンになっています。

**i** オーディオケーブルを接続すると、Bluetooth 無線接続もオフになります (> 29)。

**i** 機上でヘッドフォンをアクティブノイズキャンセリング ANC のためにのみ使用したい時、タッチパッド機能を無効にして不慮に入力されてしまわないようにできます (> 28)。

## オーディオケーブルを応用する / 機内モードを有効にする

オーディオケーブルを接続すると機内モードが有効になり、Bluetooth 無線通信はオフになります。

オーディオケーブルを使用すべき状況

- 無線通信が許可されないとき、例えば飛行機の離着陸時
- ヘッドフォンの電池が空のとき
- オーディオソースが Bluetooth 接続できないとき。

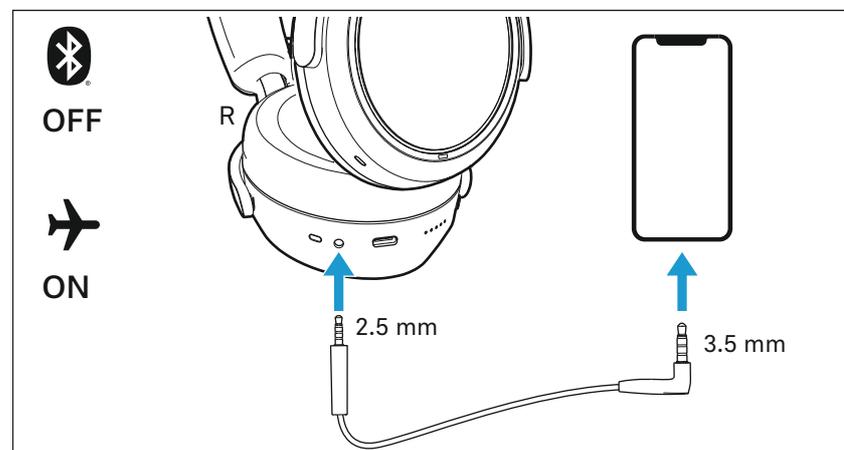
音楽や通話、音声アシスタントの制御機能は利用できません。アクティブノイズキャンセリング ANC は電池が充電されている限りすべての機能を使用できます (> 22)。

## ヘッドフォンをオーディオケーブル経由で接続する

- ▷ オーディオケーブルの 2.5 mm のジャックプラグをヘッドホンのオーディオ接続部と接続してください。  
機内モードが有効になり、Bluetooth 無線通信がオフになります。
- ▷ 3.5 mm のジャックプラグをスマートフォンのオーディオ出力ソケットに接続します。

オーディオケーブルを外すには：

- ▷ プラグをヘッドフォンから慎重に引いて取外します。



## 航空機アダプターの使用

- ▷ 機内アダプターではオーディオケーブルの 3.5 mm ジャックプラグを (> 29) 使用します。
- ▷ 機内アダプターを航空機のインフライトエンターテインメントシステムと接続します。

**i** ヘッドフォンの音量が物足りないと感じれば、インフライトエンターテインメントシステムの音量から上げます。

**i** 音量をヘッドフォンで高くしようと思ったが、音量がいつものように高くできない場合には、ヘッドフォンをオフにして再びオンにして、ヘッドフォンを新たにスタートしてください。

## ヘッドフォンを USB ケーブルを経由して接続する

ヘッドフォンを同梱の USB ケーブルを経由して Mac/PC/ モバイル機器に接続すると、オーディオコンテンツを Mac/PC/ モバイル機器から直接ヘッドフォンで再生できます。最適なデータ転送および電力伝送を確保するために USB IF 認証取得の高品質 USB 充電ケーブルのみご使用ください。

**i** ヘッドフォンを USB ケーブルを経由して Mac/PC/ モバイル機器に接続すると、ヘッドフォンは自動的に充電されます。

### ヘッドフォンを Mac/PC/ モバイル機器の標準オーディオ出力および入力として設定する

- ▷ Bluetooth 接続が可能であれば切断されていることを確認してください。
- ▷ ヘッドフォンと Mac/PC またはモバイル端末を USB ケーブルで接続します。  
ヘッドフォンに USB 接続経由で充電されます。
- ▷ Mac/PC/ モバイル端末のシステム設定またはコントロールパネルで標準のオーディオ再生機器または標準の録音装置として「MOMENTUM 4」を選択します。
- ▷ Mac/PC/ モバイル機器による音楽再生をスタートします。  
音楽をヘッドフォン経由で再生し、マイクロフォンを録音に使用します。

## ヘッドフォンを保管または運搬する

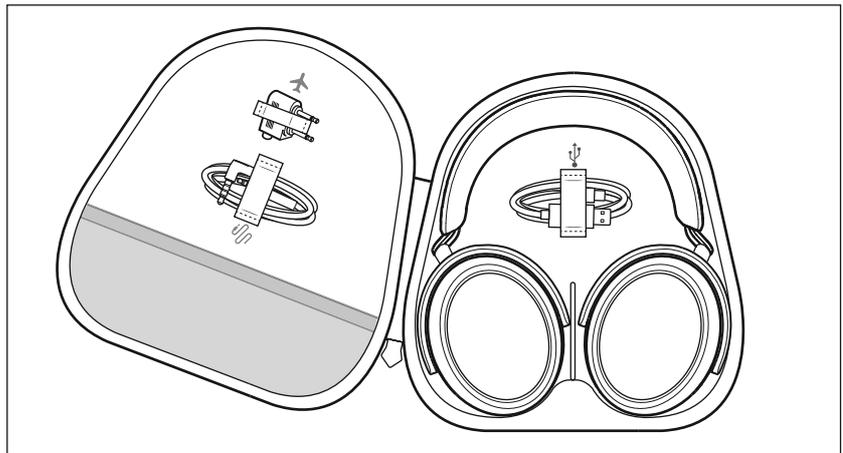
ヘッドフォンを使用しない、または運搬する場合は、破損を避けるために携帯用ケース内で保管してください。

**i** ヘッドフォンがオンのままで保管や運搬すると、バッグの縁に引っかけていたりバッグの中で持ち運ぶなど、状況次第ではセンサーがヘッドフォンがすでに外されていることを検知しないことがあります。

センサーで問題を発生させないための情報はこちらをご参照ください：> 27

▷ 図にあるように、ヘッドフォンを折り畳んで、携帯用ケースに入れてください。

ヘッドフォンは自動的にオフになります。



## ヘッドフォンのお手入れまたはメンテナンス

### 注意

液体は製品の電子部品を破壊するおそれがあります！

製品の筐体の中に液体が入ると短絡の原因となり、製品の電子部品を破壊することにつながりかねません。

- ▷ あらゆる種類の液体を当製品に近づけないでください。
- ▷ 溶剤や洗剤は使用しないでください。

- ▷ 製品の部品は柔らかい乾いた布を使って清掃してください。

充電ソケットのクリーニング方法：

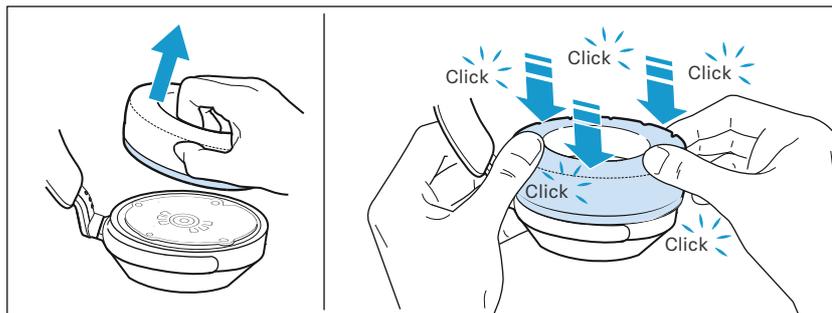
- ▷ 充電ソケットに強く息を吹き付けます。
- ▷ 場合によっては固着している汚れを乾いた柔らかいブラシや乾いた歯間ブラシで充電ソケットから取り除きます。この際そっと押す程度にしてください。

## イヤークッションを交換する

衛生上の理由から、イヤークッションは時々交換してください。スペアイヤークッションは次のサイトでお買い求めください

[www.sennheiser-hearing.com/momentum-4-wireless](http://www.sennheiser-hearing.com/momentum-4-wireless) (オンラインでのご購入は、Sonova Consumer Hearing の国内取扱店にご用命ください：[www.sennheiser-hearing.com/service-support](http://www.sennheiser-hearing.com/service-support))

- ▷ イヤークッションをつかんで固定部ごとヘッドフォンシェルからイヤークッションを外します。
- ▷ 新しいイヤークッションをヘッドフォンシェルに装着します。左右の側に合わせる必要はありません。
- ▷ 新しいイヤークッションを周囲でつかみ、嵌る音がして、ヘッドフォンシェルに接続されて安定するようにします。



## 内蔵型電池についての情報

Sonova Consumer Hearing GmbH は、バッテリーが製品購入時に最適化され機能することを保証します。購入後または保証期間内に、電池が明らかに故障している疑いがある、または充電 / 電池エラーが表示されるような場合 (> 9)、製品は続けて使用せず、電源から取り外し、Sonova Consumer Hearing 取扱店にお問合せください。最寄りの Sonova Consumer Hearing 取扱店が修理 / 交換についてお客様とご相談します。

製品を異常のあるバッテリーとともに、そのまま直ぐにお客様の代理店または Sonova Consumer Hearing 取扱店にご返送ください。各国における取扱店は以下でご覧いただけます。

[www.sennheiser-hearing.com/service-support](http://www.sennheiser-hearing.com/service-support).

バッテリーを内蔵した本製品は、使い終わった後、分別して廃棄する必要があります。詳しい情報はこちらをご覧ください：> 37。

## ファームウェアの更新をインストールする

ファームウェアのアップデートは無料でご利用できます。インターネット経由または Sennheiser Smart Control アプリにより入手することができます。Sonova Consumer Hearing では製品の最善の動作保証するため最新バージョンのファームウェアをインストールすることを推奨します。

- ▷ ヘッドフォンをお使いのスマートフォンと接続し、Smart Control アプリを起動します (> 16)。
- ▷ アプリ経由で使用可能なファームウェア更新について情報が提供され、インストールプロセスにより実施されます。

## よくあるご質問 / エラーが発生した場合

エラーが発生した場合は、エラーが修正され、ヘッドフォンが再び利用可能になるまで、以下のトラブルシューティングを順に行ってください：

1. 多機能ボタンを 15 秒押し続けます (リセット)。( > 35)。
2. ヘッドフォンを Smart Control アプリと接続し、最新バージョンのファームウェアをインストールします (> 33)。
3. ヘッドフォンを工場出荷時設定にリセットします (> 35)。
4. よくあるご質問の一覧で、障害解決方法がないかご確認ください (> 34)。
5. 製品のトラブルシューティングは Sonova Consumer Hearing 取扱店にお問い合わせください (> 34)。

### よくあるご質問 (FAQ) の最新リスト

次のウェブサイトで MOMENTUM 4 の製品ページをご覧ください  
[www.sennheiser-hearing.com/download](http://www.sennheiser-hearing.com/download)

そこには、よくある質問 (FAQ) の最新リストが掲載されています。

### ご質問またはエラーが解決されませんか？

よくあるご質問に記載されていない問題が生じた場合、または記載されている対応策で問題を解決できない場合は、最寄りの Sonova Consumer Hearing 取扱店までお問い合わせください。

各国における取扱店は以下をご覧ください。  
[www.sennheiser-hearing.com/service-support](http://www.sennheiser-hearing.com/service-support)

### Bluetooth 通信エリアを離れる場合

無線電話およびストリーミングはお使いのスマートフォンの Bluetooth 通信エリア内でのみ可能です。通信エリアは、壁の厚みや構成など、環境条件によっても異なります。ほとんどのスマートフォンや Bluetooth 機器の通信エリアは、見通しの良好な場所で最大 10 m です。

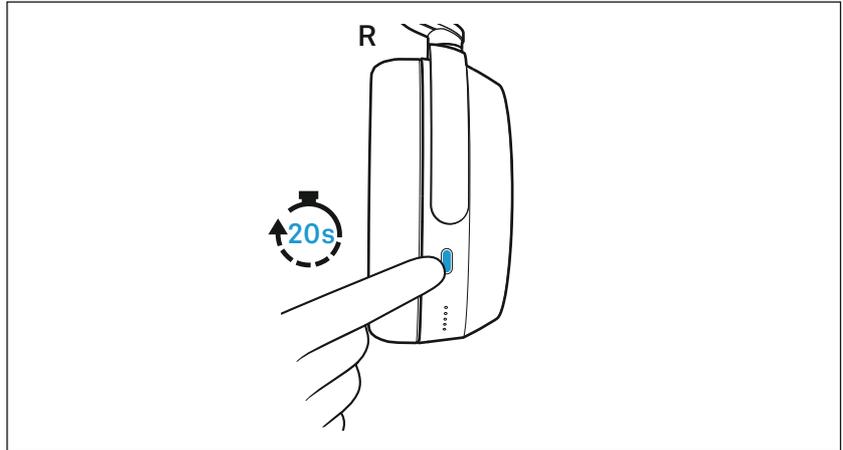
ヘッドフォンをしたままでスマートフォンの Bluetooth 到達範囲から離れると、音質は徐々に悪くなり、音声メッセージ「接続が途絶えました」が聞こえ、接続は完全に途絶えます。ヘッドフォンを装着してスマートフォンの Bluetooth 通信エリアに戻ると、すぐに接続は自動的に再び確立されます。



### ヘッドフォンをリセットする

ヘッドフォンの機能にエラーが発生した際は、Reset(リセット)を実行してください。ペアリング設定などの個々の設定は、その際に削除されません。

- ▷ 多機能ボタンを 20 秒間押し続けます。  
確認音が聞こえてきます。



### ヘッドフォンの Bluetooth ペアリングリストを消去する

Bluetooth ペアリングリストは Smart Control アプリから消去することができます。アプリの指示に従ってください。

### ヘッドフォンを工場出荷時設定にリセットする

ヘッドフォンを工場出荷時設定にリセットするには Smart Control アプリが必要です (> 16)。

- ▷ ヘッドフォンをオンに (> 16) して、Smart Control アプリを実行している Bluetooth 機器と接続します。
- ▷ アプリの設定で「工場出荷時設定」を選択します。
- ▷ アプリの指示に従ってください。

# 技術仕様

## モデル：M4AEBT

イヤーカップリング	Bluetooth® Around-ear、密閉型
耳に装着	耳を包み込む形状
形式	ダイナミック
ダイアムラム	42 mm
周波数特性	6 Hz ~ 22,000 Hz (-10 dB)
音圧レベル (SPL)	106 dB (1 kHz/0 dBFS)
歪み率 (1 kHz、100 dB SPL)	< 0.3 % (1 kHz, 100 dB SPL)
マイク基本原理	MEMS
マイク周波数帯域	80 Hz ~ 8,000 Hz (-3 dB)
ピックアップパターン (音声)	無指向性マイク 4 個 (2x2 マイク ビームフォーミングアレイ)
電源	リチウムポリマー電池内蔵 3.7 V <sup>≒</sup> 、 700 mAh、2.59 Wh USB-C ソケットからの充電： 5 V <sup>≒</sup> 、750 mA max.
バッテリーの充電時間	約 2 時間
動作時間	最長 60 時間 (Bluetooth による音楽再生、ANC 有効)
温度範囲	動作時：0 °C ~ +40 °C 充電時：+10 °C ~ +40 °C 保管時：-20 °C ~ +60 °C
相対湿度 (不凝縮性)	動作時：10 ~ 80% 保管時：10 ~ 90%
重量 (ヘッドフォン)	約 293 g
磁界強度	6.25 mT

## Bluetooth

バージョン	5.2 互換、クラス 1
送信周波数	2,402 ~ 2,480 MHz
変調方式	GFSK、 $\pi/4$ DQPSK、8DPSK
プロファイル	HFP、AVRCP、A2DP
出力	10 mW (最大)
コーデック	aptX™ Adaptive、AAC、SBC
デバイス名	MOMENTUM 4 (個人別の調整可能) LE-MOMENTUM 4 (Bluetooth Low Energy のみ)
有効な接続数	2

## 製造者宣言

### 保証

Sonova Consumer Hearing GmbH は、本製品を 24 か月間保証いたします。

最新の保証条件は、ウェブサイト

[www.sennheiser-hearing.com/warranty](http://www.sennheiser-hearing.com/warranty) をご覧になるか、Sonova Consumer Hearing 取扱店までお問い合わせください。

### 以下の要件に準拠しています

- 一般製品安全規則 (EU) 2023/988
- 各国固有の音量制限に準拠

### EU 適合宣言



- 電池規則 (EU) 2023/1542
- RoHS 指令 (2011/65/EU)

ここに Sonova Consumer Hearing は無線システム型式 M4AEBT が無線システム指令 (2014/53/EU) に準拠することを宣言します。

EU 適合宣言の全文 (英語) は、以下のウェブサイトでご覧いただけます。

[www.sennheiser-hearing.com/download](http://www.sennheiser-hearing.com/download).

### 英国適合宣言



- RoHS 指令 (2012)
- 無線機器規制 (2017)

### 廃棄に関するご注意



- EU：電池指令 (2006/66/EC & 2013/56/EU)
- EU：WEEE 指令 (2012/19/EU)
- UK：バッテリー規制 (2015)
- UK：WEEE 規制 (2013)

製品、バッテリー (該当する場合)、および梱包に記載されているキャスター付のゴミ箱に?印をした図は、これらの製品が耐用年数を過ぎても通常の家計用廃棄物として処分できず、分別廃棄しなければならないことを示しています。梱包については、お住まいの国の廃棄物分別に従ってください。梱包材の不適切な廃棄は、お客様の健康や環境に悪影響を及ぼす可能性があります。

使用済み電気・電子機器、バッテリー (該当する場合)、梱包の分別回収により再使用やリサイクルが促され、製品に含まれる潜在的に危険な物質等による健康と環境への危害を防止することができます。電気および電子機器やバッテリーは、リサイクル可能な材料を利用して、耐用年数の終わりには環境に配慮してリサイクルしてください。

バッテリーを破壊せずに取り出せる場合は、別途廃棄する義務があります (バッテリーの安全な取り出し方については、製品の取扱説明書を参照してください)。リチウム含有バッテリーは、火災やボタン電池を飲み込むなどの特殊なリスクがあるため、特に取り扱いに注意してください。耐用年数の長いバッテリーや充電式バッテリーを使用することで、バッテリーからの廃棄物の発生を可能な限り抑えてください。

本製品のリサイクルに関する情報は、お住まいの地域当局、自治体の収集所、または最寄りの Sonova Consumer Hearing 正規取扱店までお問い合わせください。また、電気および電子機器を引き取り義務のある販売店に返品することもできます。こうした廃棄方法に従えば環境や公衆衛生の保護に重要な貢献をすることになります。

### 商標

Apple, the Apple logo and Siri are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. App Store is a service mark of Apple Inc.

Android and Google play are registered trademarks of Google Inc.

The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Sonova Consumer Hearing GmbH is under license.

Qualcomm aptX™ is a product of Qualcomm Technologies International, Ltd. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries, used with permission.

aptX™ is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries, used with permission.

ユーザー文書に記載されている他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標である場合があります。